



平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 1月 31日

上場会社名 TOTO株式会社

コード番号 5332

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)木瀬 照雄

問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)本多 一秀

上場取引所 東証・名証一部、福証

URL <http://www.toto.co.jp/>

TEL (093) 951 - 2105

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	371,601	△ 1.7	17,480	△ 9.9	15,021	△ 17.2	8,609	△ 13.8
19年3月期第3四半期	377,924	4.5	19,397	6.1	18,142	10.4	9,990	20.4
19年3月期	512,200	-	26,187	-	25,242	-	13,544	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	24 84	24 84
19年3月期第3四半期	28 82	28 01
19年3月期	39 07	37 96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	452,518	231,361	50.0	653 57
19年3月期第3四半期	468,662	236,439	47.8	646 80
19年3月期	466,736	233,242	49.0	659 68

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	15,345	△ 17,008	△ 5,687	32,960
19年3月期第3四半期	13,264	△ 11,758	△ 13,536	35,888
19年3月期	28,575	△ 25,310	△ 10,834	40,579

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
今回修正予想	500,000	△2.4	22,000	△16.0	19,000	△24.7	12,000	△11.4	34	63
従来予想	505,000	△1.4	25,000	△4.5	22,000	△12.8	12,000	△11.4	34	63

【業績予想に関する定性的情報等】

平成19年10月～12月の3ヶ月の連結業績は、改正建築基準法施行の影響による新設住宅着工戸数の急減、リモデル（増改築）需要の落ち込み、原材料価格の高止まり等により、売上高・利益ともに計画を下回りました。

このため、現在、売上の拡大、コストダウンの強化、経費の削減などにより業績の改善に努めておりますが、現在の厳しい市場環境が当面継続することが見込まれること及び特別損益、法人税等調整額について見直しを行ったことから、平成20年3月期の連結業績予想（平成19年10月31日発表）を上記のとおり修正いたします。

なお、1株当たり配当金（期末7円・年間14円（予定））につきましては変更ありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年10月31日に発表しました業績予想は、本資料において見直しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日から平成19年12月31日まで)における売上高は、海外においては、北中米・中国を中心に堅調に推移しましたが、国内においては、改正建築基準法(6月施行)の影響により新設住宅着工戸数が前年を大幅に下回ったことに加え、増改築需要も盛り上がり欠けるなど厳しい状況となりました。

この結果、当第3四半期の連結売上高は前年同期比1.7%減の3,716億1百万円となりました。また利益面では、売上の減少に加え、商品価格の下落や原材料価格の値上がりの影響により、連結営業利益は前年同期比9.9%減の174億8千万円、連結経常利益は前年同期比17.2%減の150億2千1百万円、連結当期純利益は前年同期比13.8%減の86億9百万円となりました。

(セグメント別の状況)

当第3四半期連結会計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

単位:億円

科目	建築用設備機器			計	その他	計	消去又は 全社	連結
	レストルーム	バス・キッチン・洗面	その他					
(売上高)								
平成19年3月期 第3四半期	1,548	1,926	210	3,685	171	3,857	(77)	3,779
平成20年3月期 第3四半期	1,570	1,858	193	3,622	163	3,785	(69)	3,716
<増減率>	<+1.4%>	<△3.6%>	<△8.2%>	<△1.7%>	<△4.5%>	<△1.9%>		<△1.7%>
(営業利益)								
平成19年3月期 第3四半期	234	43	△0	278	10	289	(95)	193
平成20年3月期 第3四半期	224	29	12	266	4	271	(96)	174
<増減率>	<△4.3%>	<△33.5%>	<->	<△4.2%>	<△61.5%>	<△6.4%>		<△9.9%>

①建築用設備機器

<レストルーム商品>

昨年8月に発売したウォシュレット一体形便器の最高機種「ネオレストハイブリッドシリーズ」を中心に「トイレリモデル」の訴求活動強化に取り組みました。この「ネオレストハイブリッドシリーズ」は、貯水タンクと加圧ポンプを便器本体に内蔵することにより、少ない水量でパワフルな洗浄性能を発揮する世界初の洗浄技術「ハイブリッドエコロジーシステム」を搭載し、マンションの高層階や戸建住宅の2階など、今まで設置できなかった低水圧現場や、マンション特有の配管条件(壁排水)にも幅広く対応できるため、新築はもちろんマンションリモデルにも最適な高級トイレとして好評を得ています。

この結果、レストルーム商品の売上高は前年同期を上回りました。

＜バス・キッチン・洗面商品＞

戸建住宅用システムバスルームは、洗い場のベンチカウンターに座ってくつろげる、「フローピア魔法びん浴槽座ってラクラクKDシリーズ」を昨年8月に発売しました。さらに昨年11月、主力商品である「バスピアシリーズ」をモデルチェンジし、積極的な商品力強化を図りました。

システムキッチンは、高級システムキッチン「キュージア」に、当社独自開発のエポキシ樹脂カウンター材「クリスタルカウンター」を、カウンターだけでなくシンクにも採用した「キュージア クリスタルデザインカウンター」を昨年8月に発売し、豊富な品揃えを実現するとともに全国ショールームを基点とした提案力強化によるリモデル需要獲得に注力しました。

このような活動を展開しましたが、住宅着工戸数の減少による新築関連売上の減少を挽回するまでにはいたらず、バス・キッチン・洗面商品の売上高は前年同期を下回りました。

＜その他商品＞

タイル建材、食器洗い乾燥機などの売上は前年同期を下回りました。

②その他

「静電チャック」「光フェルール」「大型精密セラミック部品」などニューセラミック商品については、新規顧客分の受注増により半導体向けは堅調に推移したものの、米国向け光フェルール並びに液晶向け部材の需要低迷により、売り上げは前年同期を下回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ、142億1千8百万円減少いたしました。主な内容は、現金及び預金の減少117億3千1百万円、受取手形及び売掛金の減少72億2千1百万円、たな卸資産の増加90億4千6百万円などであります。

また、負債の減少は、123億3千8百万円であり、これは、転換社債償還による減少298億7千5百万円、短期借入金の純増加額151億9千8百万円、社債発行による増加100億円などによるものです。

キャッシュ・フローにつきましては、現金及び現金同等物の第3四半期末残高は、前連結会計年度末の405億7千9百万円に比べ、76億1千9百万円減少し、329億6千万円となりました。この内訳は、営業活動によるキャッシュ・フローが153億4千5百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが170億8百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが56億8千7百万円の支出であります。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

減価償却費及び法人税等は年間予測値を基に、簡便に計算しております。

4. (要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期 別		当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期末)		前連結会計年度 (平成19年3月期)		増 減		(参 考) 前 四 半 期 (平成19年3月期 第3四半期末)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	金 額	構 成 比		
(資産の部)		%		%		%				%
I 流動資産	210,542	46.5	217,780	46.7	△ 7,238	△3.3	215,175	45.9		
現金及び預金	28,870		40,601		△ 11,731		35,908			
受取手形及び売掛金	84,321		91,542		△ 7,221		88,676			
有価証券	4,100		505		3,595		508			
たな卸資産	76,251		67,205		9,046		73,814			
その他の	16,999		17,925		△ 926		16,268			
II 固定資産	241,975	53.5	248,955	53.3	△ 6,980	△2.8	253,487	54.1		
有形固定資産	157,849		161,044		△ 3,195		162,234			
無形固定資産	13,430		14,583		△ 1,153		14,951			
投資その他の資産	70,696		73,327		△ 2,631		76,300			
資産合計	452,518	100	466,736	100	△ 14,218	△3.0	468,662	100		
(負債の部)										
I 流動負債	159,151	35.2	181,951	39.0	△ 22,800	△12.5	179,630	38.4		
支払手形及び買掛金	60,928		61,919		△ 991		62,294			
短期借入金	44,301		29,103		15,198		25,877			
コマーシャルペーパー	10,000		10,000		-		10,000			
一年以内償還予定の転換社債	-		29,875		△ 29,875		29,880			
その他の	43,922		51,053		△ 7,131		51,578			
II 固定負債	62,005	13.7	51,542	11.0	10,463	20.3	52,592	11.2		
社債	10,000		-		10,000		-			
長期借入金	6,334		1,693		4,641		1,690			
退職給付引当金	44,303		48,383		△ 4,080		49,713			
その他の	1,366		1,466		△ 100		1,188			
負債合計	221,156	48.9	233,494	50.0	△ 12,338	△5.3	232,223	49.6		
(純資産の部)										
I 株主資本	220,969	48.8	217,051	46.5	3,918	1.8	213,555	45.5		
資本金	35,579	7.9	35,579	7.6	-	-	35,579	7.6		
資本剰余金	29,468	6.5	29,380	6.3	88	0.3	29,372	6.2		
利益剰余金	170,238	37.6	166,308	35.6	3,930	2.4	162,754	34.7		
自己株式	△ 14,317	△3.2	△ 14,217	△3.0	△ 100	0.7	△ 14,151	△3.0		
II 評価・換算差額等	5,491	1.2	11,558	2.5	△ 6,067	△52.5	10,623	2.3		
その他有価証券評価差額金	6,415	1.4	12,417	2.7	△ 6,002	△48.3	12,172	2.6		
為替換算調整勘定	△ 923	△0.2	△ 858	△0.2	△ 65	7.6	△ 1,548	△0.3		
III 新株予約権	135	0.0	-	-	135	-	-	-		
IV 少数株主持分	4,765	1.1	4,632	1.0	133	2.9	12,260	2.6		
純資産合計	231,361	51.1	233,242	50.0	△ 1,881	△0.8	236,439	50.4		
負債純資産合計	452,518	100	466,736	100	△ 14,218	△3.0	468,662	100		

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
		(平成20年3月期 第3四半期)	(平成19年3月期 第3四半期)	金額	増減率	平成19年3月期
		金額	金額	金額	%	金額
I	売上高	371,601	377,924	△ 6,323	△1.7	512,200
II	売上原価	242,821	246,543	△ 3,722	△1.5	337,734
	売上総利益	128,780	131,380	△ 2,600	△2.0	174,465
III	販売費及び一般管理費	111,300	111,982	△ 682	△0.6	148,277
	営業利益	17,480	19,397	△ 1,917	△9.9	26,187
IV	営業外収益	2,743	2,752	△ 9	△0.3	4,104
V	営業外費用	5,202	4,007	1,195	29.8	5,050
	経常利益	15,021	18,142	△ 3,121	△17.2	25,242
VI	特別利益	0	21	△ 21	-	3,226
VII	特別損失	1,302	1,325	△ 23	-	6,640
	税金等調整前四半期(当期)純利益	13,719	16,838	△ 3,119	△18.5	21,828
	法人税等	4,410	5,940	△ 1,530	-	7,127
	少数株主利益	699	908	△ 209	-	1,156
	四半期(当期)純利益	8,609	9,990	△ 1,381	△13.8	13,544

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 四 半 期	前 四 半 期	(参 考)
		(平成20年3月期 第3四半期)	(平成19年3月期 第3四半期)	平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		13,719	16,838	21,828
減価償却費		16,729	16,333	22,039
退職給付引当金の減少額	△	4,160	△ 3,857	△ 5,048
売上債権の減少額(△増加額)		8,012	1,622	△ 426
たな卸資産の増加額	△	9,218	△ 12,457	△ 5,614
仕入債務の増加額(△減少額)	△	2,371	2,609	1,988
その他の	△	3,195	△ 1,721	114
小計		19,514	19,365	34,882
利息及び配当金の受取額		2,059	1,102	1,434
利息の支払額	△	1,111	△ 1,196	△ 1,666
法人税等の支払額	△	5,116	△ 6,006	△ 6,075
営業活動によるキャッシュ・フロー		15,345	13,264	28,575
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△	10	△ 23	△ 25
定期預金の払戻による収入		195	66	68
有形固定資産の取得による支出	△	12,828	△ 10,362	△ 17,745
有形固定資産の売却による収入		514	171	4,569
無形固定資産の取得による支出	△	2,282	△ 2,562	△ 3,310
無形固定資産の売却による収入		-	0	0
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△	3,339	△ 4,560	△ 3,176
有価証券及び投資有価証券の売却等による収入		500	2,010	2,150
その他の		241	3,501	△ 7,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	17,008	△ 11,758	△ 25,310
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(△純減少額)		15,308	△ 7,527	△ 4,404
コマーシャルペーパーの発行による収入		20,000	40,000	50,000
コマーシャルペーパーの償還による支出	△	20,000	△ 40,000	△ 50,000
長期借入による収入		5,000	2	-
長期借入金の返済による支出	△	862	△ 772	△ 1,053
配当金の支払額	△	4,679	△ 4,338	△ 4,335
自己株式の取得による支出	△	117	△ 94	△ 229
社債発行による収入		10,000	-	-
転換社債償還による支出	△	29,732	-	-
その他の	△	604	△ 806	△ 810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	5,687	△ 13,536	△ 10,834
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△	64	89	320
V 現金及び現金同等物の減少額	△	7,414	△ 11,940	△ 7,249
VI 現金及び現金同等物の期首残高		40,579	47,828	47,828
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△	204	-	-
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		32,960	35,888	40,579

(4)セグメント情報

[所在地別セグメント情報]

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

セグメント 科目	日本	北中米	中国	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	336,327	22,927	26,724	14,233	400,213	(28,611)	371,601
営業費用	316,079	21,281	22,843	12,867	373,072	(18,950)	354,121
営業利益	20,248	1,645	3,881	1,365	27,140	(9,660)	17,480

前四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

セグメント 科目	日本	北中米	中国	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	349,131	21,809	23,866	13,096	407,903	(29,979)	377,924
営業費用	325,018	20,328	20,933	12,573	378,854	(20,328)	358,526
営業利益	24,113	1,480	2,932	522	29,048	(9,650)	19,397

(注) 1. 国又は地域は、事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中米 … 米国、メキシコ等

その他 … 台湾、マレーシア、フィリピン、韓国、ベトナム、シンガポール等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(当四半期 9,794百万円 前四半期 9,539百万円)の主なものは基礎研究部門
および本社管理部門に係る費用であります。

[海外売上高]

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

セグメント 科目	北中米	中国	その他	計
海外売上高	22,647	15,932	8,764	47,344
連結売上高				371,601
連結売上高に占める海 外売上高の割合(%)	6.1	4.3	2.3	12.7

前四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

セグメント 科目	北中米	中国	その他	計
海外売上高	21,440	12,444	7,197	41,081
連結売上高				377,924
連結売上高に占める海 外売上高の割合(%)	5.7	3.3	1.9	10.9

(注) 1. 国又は地域は、事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中米 … 米国、メキシコ等

その他 … 台湾、マレーシア、フィリピン、韓国、ベトナム、シンガポール等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。